



みどりまちキッズ

2026年 1月



もり小児科院内たより

診療時間(月～土曜日):9:00-12:00,15:00-18:00 日曜・祝日休診
予防接種・乳児健診:月～土曜日の14:00-15:00(予約制)

【医師より】

インフルエンザA型が大流行中ですが、B型も今後流行する可能性があります。注意が必要です。

【看護師より】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

日常によくある怪我として、冬場ではやけどの怪我が増えてきます。子どもの皮膚は大人よりも薄いので、重症化しやすいので注意が必要です。

2月(1月号・2月号)に分けて、やけどの段階と対処方法、事例と予防策についてご紹介していきます。

▼やけどの段階

程度	症状
I度	「皮膚の表面のみ」のやけど。皮膚が赤くなり、ヒリヒリとした痛みがある。(日焼けなど)
II度	水泡(水ぶくれ)ができる。強い痛みを伴う。「赤み」や「腫れ」がおさまりにくい。治ってから瘢痕が残ったり、色素が白く抜けることもある。
III度	皮膚が黒く焦げたり、白くなったりする。血管や神経も損傷し、感覚が失われることもある。

▼対応

・まずは水道水などの流水で **20分以上** 冷やす。
(衣服を着ている場合は、衣服ごと冷やしてよい)

※水泡(水ぶくれ)がある場合には破らないようにする！

▼受診の目安

- ・顔面のやけど
- ・1歳未満で、やけどの範囲が**大人の手のひらより大きい**

命の危険が迫っています！
すぐに救急車を呼びましょう！

- ・水泡(水ぶくれ)がある
- ・皮膚が破れているところがある
- ・皮膚が白く、あるいは黒くなっている

冷やしたうえで、**皮膚科**へ連れていきましょう

- ・2～3cm以内の範囲で皮膚が赤くなっているが、水泡(水ぶくれ)はない

冷やして、家で様子をみましょう(当院でも対応可能です)

- ・受診しなかった場合も、時間をおいて患部の様子を観察する。
- ・まだ熱をもっている時や、広がってくる時には受診が必要。
- ・繰り返し流水で冷やすことも必要。

参考：子どもの病気ホームケアガイド

▼事例と予防策

【事例】

保護者が炊飯器でご飯を炊いていたところ、横に立っていた子どもが炊飯器から出ていた熱い蒸気に触り、額にII度、指にIII度のやけどを負った。(1歳) テーブルの上のカップ麺に手を伸ばして倒し、顔面にやけどを負った。(1歳8か月)



【予防策】

- 炊飯器、電気ケトル、電気ポットなど高温の蒸気が出る製品は、子どもの手が触れない場所で使用する。

参考：政府広報オンライン

【受付より】

受診時には診察券、マイナ保険証(または資格確認証)、こども医療費受給者証をご提示下さい。

【今月の土曜日午後担当医師】

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

木下 終日不在

もり小児科

☎734-0005 広島市南区翠2丁目27-30 TEL 251-1717 FAX 251-1705



<http://mori-ped.jp/index.html>

もり小児科 広島 で検索すると出ます

過去のみどりまちキッズもご覧いただけます

病児保育室『みどりキッズ』(広島市病児・病後児保育事業委託施設) TEL 251-1787 FAX 255-3753